広瀬 純夫(ひろせ すみお)

- 1.学歴(大学学部卒以降)、学位
 - 1988年 早稲田大学政治経済学部経済学科 卒業
 - 1996年 東京大学大学院経済学研究科修士課程 入学
 - 1998年 東京大学大学院経済学研究科修士課程 修了(経済学修士)
 - 同 東京大学大学院経済学研究科博士課程 進学
 - 2004年 東京大学大学院経済学研究科博士課程 所定単位取得退学
- 2.職歴・研究歴
 - 2001年 国際協力銀行開発金融研究所国際金融グループ 専門調査員
 - 2003年 金融庁金融研究研修センター 研究官
 - 2004年~ 信州大学経済学部 講師
- 3.参加学会

日本経済学会・日本金融学会・法と経済学会

- 4. 学内教育活動
- (a)経済学部

社会科学特講(法と経済学) 経済学で考えるビジネストピックス 英語文献研究 経済学演習

(b)大学院法曹法務研究科

法と経済1 法と経済2

5.研究分野及び研究テーマ

コーポレート・ガバナンス 企業金融 法と経済学

6. 研究活動

< 論文 >

- ・ 「企業内キャッシュフローと企業価値:日本の株式消却に関する実証分析を通じての考察」一橋大学経済研究所『経済研究』第57巻第1号(2005年1月:2003年11月アクセプト)柳川範之氏、齊藤誠氏との共著
- ・「倒産処理法制の機能と企業金融上の諸問題に関する再検討 企業再生促進の観点からの考察 」CIRJE ディスカッションペーパー2005-CJ-132(2005 年 6 月),柳川

範之氏、秋吉史夫氏との共著

http://www.e.u-tokyo.ac.jp/cirje/research/dp/2005/2005cj132.pdf

・ 「倒産処理法制改正のインパクト:再建着手の早期化促進効果をイベント・スタディによって検証」金融庁金融研究研修センター ディスカッション・ペーパー・シリーズ Vol.13(2004年3月:金融庁)秋吉史夫氏との共著

http://www.fsa.go.jp/frtc/seika/discussion/2004/20040317.pdf

- ・ 「公的セーフティ・ネットによる債務不履行企業救済と経済危機:成長促進と危機 発生可能性の上昇」『金融グローバル化と途上国』国宗浩三・久保公二編 pp87-114. アジア経済研究所研究双書(2004年1月:アジア経済研究所)
- ・ 「市場の効率性と介入の役割:ドル・円外為市場での介入効果の実証分析」開発金融研究所報 第 16 号 pp134-150. (2003 年 6 月:国際協力銀行開発金融研究所)
- ・「企業の流動性保有行動と、マクロ経済への影響」『流動性の経済分析』 齋藤誠・柳川範之編 pp101-126.(2002年6月:東洋経済新報社)豊福健太氏との共著
- ・ 「代表訴訟が企業価値に及ぼす影響」エコノミックス 7号 pp111-118. (2002年5月: 東洋経済新報社)

< その他 >

・「企業が倒産したらどうなるのか」経済セミナー2005年3月号(日本評論社)

<学会発表>

- ・「倒産処理法制改革が倒産処理当事者の行動に及ぼした影響:債権放棄に関するイベント・スタディによる実証分析」2005.10. 日本金融学会 2005 年度秋季大会 大阪大学
- ・ 「倒産処理法制改革のインパクト?再建着手の早期化促進の効果を、イベント・スタ ディによって検証?」2004.9. 日本経済学会 2004 年度秋季大会 岡山大学
- ・ 「倒産処理法制改革のインパクト」2004.7. 法と経済学会第 2 回大会 学術総合センター
- ・「企業内キャッシュフローと企業価値との関係」2002.10. 日本経済学会 2002 年 度秋季大会 広島大学
- ・ 「代表訴訟制度改正の企業価値への影響」2001.10. 日本経済学会 2001 年度秋季大会 一橋大学

<研究プロジェクト>

- ・ アジア経済研究所 「開発と金融に関する研究会」外部委員(2001.5.~2003.3.)
- ・ 金融庁金融研究研修センター 「倒産関連法制の機能の検証と企業の資金調達行動への影響」研究会 企画運営(2003.11.~2004.3.)

・ 経済産業研究所 研究プロジェクト「企業破綻処理と国際比較」研究会 研究メン バー(2004.9.~)

<研究助成金>

- ・学術振興野村基金 (2004.10.~2005.12.)
- ・科学研究費補助金 基盤研究(C) (2005年度~2007年度)